



つれづれダムだより

暑い夏がやってきました！ 7月中旬も過ぎ東海地方はとうとう梅雨明けとなりましたが、毎年最高気温が更新されて年々暑さが増しています。すでに40度近い気温が測定された地域もありますが、今年は何度まで上がってしまうのでしょうか？ 雨が多く降った日があり、阿木川ダムでは6月にゲートからの放流が一度行われました。7月12日の午前中にも放流が行われ、間近で見る放流シーンは迫力がありました。

かざぐるま

風車のある風景



入口広場の植木にお手製の風車が設置されました。色とりどりに塗られた”ペットボトル”の風車です！ ちょっとした設置加減で、全部が一斉に回ることはありませんが、よ〜く観察して頂くと、アンパンマンやバイキンマン、キティちゃんなどがあります。

キャラクターがどこに（隠れて）いるのか、探してみるのも楽しいかも知れませんね。

地元～東野地域の方々が制作された風車です。

もともと、ペットボトルの風車は畑などに設置してカラカラと回る音で“もぐら除けになる”と、知恵と工夫で開発(?)されたそうです。
「もぐら除け」と「景観を楽しむ」のとで、一石二鳥です。



ある日の水槽掃除の時のこと・・・水槽の内側に付着する汚れをスポンジでこすった後、水槽の外側も掃除をする事にしました（ただ 水槽はガラス窓の側に設置してあり、裏側は20cm程の隙間しかなく手が届きません）→
こんな時の“奥の手”でモップの柄を使って水槽の裏側を拭いていたところ・・・

突然、“魚”が水中からジャンプし、ガラス窓にぶつかって、その勢いで水槽の中へ・・・見事に着水。その後は何事もなかったかの様に「スイー」と泳いでいましたが、こちらはびっくりです。

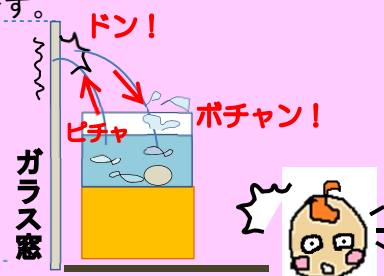
一瞬の事で定かではありませんが、「オイカワ」か「ギンブナ」のどちらか。

『ピチャ、ドン!、ポチャン!』という動作が

1秒くらいの間に起こり、魚もびっくりだったと思いますが

何が起こったのか、と筆者はさらにびっくり!しました。

（よっぽど驚いた様ですが、ガラス窓側にジャンプしたのが幸いだったかもしれません）



来月 8月25日(土)には、阿木川ダムサマーフェスティバルが開催されます。
ダム提体内の一般開放や魚の放流等が予定されていますが、詳しい内容などにつきましては
“阿木川ダム管理所 HP” 恵那市広報などをご覧下さい。

